



地方通信

關東地方

埼玉縣の道路橋梁改良計畫

埼玉縣では大演習關係應急土木工事費三十三萬九千五百四圓中吹上以北の九號國道鋪裝費十九萬餘圓と全縣にわたる修繕費五萬圓計二十四萬餘圓を差引いた九萬一千三百四十二圓を以つて左の如く道路橋梁の改良を行ふことに決定した。尙敷農土木工事は百十六萬五千七百六十六圓の費用を以つて左記の如く道路橋梁を改良することとなつた。

指定工事▽道路指定修繕工事、九號國

吉田各地内、北足立郡與野、鴻巢、鳩ヶ谷芝村、大石、蕨、植木、安行、春岡、谷塚指扇各地内、北埼玉郡新郷、禮羽、樋越原道、大桑村花崎、水深村船越、埼玉村各地内、大里村吉見、藤澤、奈良各村地内、南埼玉郡和土、陵瀬、三箇、大澤、鶯宮、八幡各村地内、北葛飾郡杉戸、堤郷、櫻田谷市地内、熊谷妻沼線奈良長井橋線豊野静爾村、本庄妻沼線明戸新倉兩村各地内、▽道改良工事石戸村地内、縣道熊谷、忍線熊谷市地内、熊谷忍線佐谷田、本庄藤岡線丹莊各地内の道路工事、熊谷忍線忍町、同持田村、忍加須線太田村、本庄妻沼線新會、太田、羽生、妻沼線長井、新郷須加、須加北河原各地内の橋梁

埼玉縣入間郡倉掛峠の改良

埼玉縣入間郡市場村中藤より倉掛に到る延長二千四百メートル幅員三・六〇メートルの倉掛峠開鑿工事は總工費一萬一千五百圓を以て昭和八年より二ヶ年繼續事業として起工以來銳意工作を怠いでゐたが、今回完成したので四月上旬盛大なる竣工式が舉行される事となつた。同峠は徒步ですら交通困難なる急勾配であつたが、改良後は五十分ノ一の款勾配となつたので秩父方面から飯能町への交通は便利となつた。又同郡吾

野村正丸時も總工費九萬五千圓を以つて昭和八年十二月三日起工以來銳意工作を急い

でゐたが今回立派に竣工した。同時は延長三千九百メートル、幅員五メートルである。

千葉縣主要道路の鋪装

千葉縣土木課では、産業振興事業として

總工費二百五十萬圓を投じて一年より五

ヶ年間繼續事業として縣内主要道路の鋪装

工事を施行する事となり、一昨年十二月起

工して、銳意改良工作を急いでゐたが、最

近までに完成したものは下記の如く總延長

三萬四千七十七メートルの鋪装であるが、是

によりて各地の道路は面目を一新すると同

時に産業上に非常な貢献をするである。

(一) 千葉北條線 ◇千葉八幡内七千五百

五十米 ◇木更津町内二千米 ◇鎌山北條町

内二千米

(二) 千葉銚子線 ◇東金町内二千二百米

◇千葉市内二千四百米 ◇八日市内二千七百
米。

(三) 東金勝浦線 ◇茂原町内千米 ◇一宮

町内千米 ◇銚子市内三百七十米。

(四) 東金片見線 ◇片見町千六百五十米

◇大原町内千二百米 ◇勝浦町内二千米。

(五) 千葉佐原線 ◇佐倉町内一千二百米 ◇

成田町内千米 ◇小見川町内八百米 ◇木下

町内八百米。

(六) 千葉松戸線 ◇松戸町内一千二百米 ◇

野田町内千八百米 ◇高木村内千米。

東京府の道路改良

東京府南多摩郡南部地方の重要な産業道

路である町田町役場前より同町本町田を經

て鶴川村野津田に接続する府道第七十四號

神奈川縣新治村縣村道の竣成

神奈川縣新治村地内の縣道程土ヶ谷中山

線中猿山、中山地内延長一千五百メートル

たが、今回見事に完成したので、三月二十

七日盛大なる竣工式が舉行された。同路線

は延長三千五百六十メートル、幅員五・五

メートルにして同地方の交通上に及ぼす影

響は甚大であらう。

京濱府道二號線の竣成

大東京の輻湊せる交通を緩和する東京府

第一期線は起工以來銳意改良工作を急いで

ゐたが三月末見事に完成した。次いで繼續

されてゐる第二期工事たる横濱までが完成

したならば、京濱國道の交通は非常に緩和

されるであらう。

地方の交通は非常に便利となつた。

東北地方

青森県八戸の新湊橋

青森県八戸の第二幹線路に架設中なりし
新湊橋は總工費八萬圓を投じて昭和七年八
月十日起工以來銳意工作を急いでゐたが此
程見事に完成したので四月十四日盛大なる
開通式が舉行された。

同橋は延長九十三メートル、幅員八・一
〇メートルにして、橋面はアスファルト、
ブロック鋪装のガード式で縣下隨一のモダ
ーン橋である。

岩手県一ノ関町の街路掃除

岩手縣一ノ關町では商業中心より産業都
市への轉向により更生の途を拓くと共に
釣山公園を始め嚴美溪、平泉中尊寺、猊鼻
溪等の紹介宣傳により遊覧客を誘致すべく
釣山公園への道路を改良中であるが、既設

良に出役してゐる。

尙同村復興事業に出役するものは殆んど
全部青少年にしてキビ／＼した活氣が横溢

街路の美化にも意をそゝぎ今回同町最初の
試みとして町内各戸より一名づゝ出勤し、
各區長の指揮のもとに、泥田の様になつて
ふた路面や雪のために通水不完全な測溝、
下水などの大掃除を行ふたが、見違へる様
に立派な街路となつた。

宮城縣本吉郡十三濱村の 道路改良

宮城縣本吉郡十三濱村は北上山脈の外部
に面し、追波灣に臨む村落にして部落から
部落への通路は急坂によつて遮断され、一
朝有事の場合には交通絶縁の不便による損
害の甚大なることは昨春の海嘯によりても
苦い經驗をなめたので、今回の同村復興事
業に於ては「先づ道路の改良」といふこと
をモットーとして同村各部落に通ずる道路
網の完成を期すべく村民は擧げて急坂の改

してゐる。

宮城縣加美郡中新田町赤塚耕地關係民の道路橋梁 の寄附

宮城縣中新田町赤塚耕地關係部落民は自
力更生の範として農村更生は町村の援助を
待たず自力で部落の道路、橋梁等を開設す
べきであるとなし、中新田町、三本町縣道
の志田江川を經て赤塚耕地に至る道路十六
間、橋梁三間八分を新設中であつたが、今
同立派に完成したので關係者一同より町道
への編入の寄附を申出でた。隨て町當局で
は町會に諮つて採納することとした。同道
路橋梁の完成によりて赤塚一帶の耕作業
は非常に利便を得、產業助成の効果は非常
に大である。

宮城縣桃生郡十五濱村字月濱青年團の美學

宮城縣桃生郡十五濱村字月濱青年團は舊

正月の農閑期を利用し同町の道路改良の奉仕作業を行つてゐる。同村方面の陸上交通は悪路のため非常に不便であり、北上川改

修工事完成後は船舶の連絡さへ圓滑を缺ぎ地方産業の振興を阻害するのみならず、同

郡飯野川町を中心とする自動車連絡も非常に不便なので、同月濱青年團員三十名は奮起して道路の改良作業に従事し村民から多

大の賞讃を博してゐる。

福島縣平町の道路改良

福島縣平町の南方區民は三丁目三井横町を経て大町へ通ずる直線道路の改良方を多年切望してゐたが、關町議等が奔走し地元側の寄附二千圓を取纏め、三千圓を町費負擔として本年中に改良工事に着手されるので、同町民の年來の希望も達成されることとなつた。

新潟縣親不知國道の改良計畫

天下の險たる新潟縣の親不知國道は鐵道開通前たる明治十六年に改良されたもので

あるが、日本海に沿ふて怒濤山をなして寄せ來り、山又山の峻険を極め歩行すら困難な場所が數ヶ所あるので、これを理想的に改良せんと内務省新潟土木出張所が調査研究中なりしが、理想的に改良するには五百萬圓以上の經費を要するので理想的改良は行はず總工費百萬圓を以つて國境市振停車場まで延長一萬六千メートル幅員七メートルの道路に改良することになつたが、完成

富山縣富山市内の道路改良

富山縣富山市では、日滿博の開催を控へ市内の美裝に意を注ぎつゝあるが、目抜街たる西町市電の交叉點附近の道路は今尙鋪装されないので、關係町民はこれを遺憾とし、同街道の鋪装費として二千圓を寄附したので、日本海電氣西町出張所前から宮市大丸前を経て神田横町角までの鋪装をも實施することとなつた。

北陸地方

福島縣平町の南方區民は三丁目三井横町を経て大町へ通ずる直線道路の改良方を多年切望してゐたが、關町議等が奔走し地元側の寄附二千圓を取纏め、三千圓を町費負担として本年中に改良工事に着手されるので、同町民の年來の希望も達成されることとなつた。

東山地方

山梨縣の村道改良工事完成

山梨縣では昭和八年度時局匡救事業として總工費十六萬八千圓を投じて町村道路を改良することに決定し既に五十四ヶ町村を

車場手前まで二千八百メートルを現國道を中心として海岸に沿ひ鐵路の上方傳ひに幅員七メートルの國道に改良することに決定した。

改良中なりしが、工事進捗し、八年度末までには全部完成の豫定である。又縣營村道改良工事は工費四萬二千圓を以つて十八ヶ町村の道路を改良中なりしがこれ亦工事大いに進捗し、年度末までには全部完成の豫定である。平村四道が開道すれば縣下唯一の温泉郷西山温泉も大いに開發されるので同村道の改良は大いに期待されてゐる。

長野縣の新國道

長野縣長野市中御所町より中央通りに並行して縣廳南陽附近に至る延長二千メートル幅員二十二メートルの國道十號線改良工事はすでに九分通り進捗したので三月末日までには全部竣工し、車馬の通行が許されるであらう。同國道は鋪装道路にして中御所踏切の個所は誇線橋を以つて高底交叉させ、從來の不便を除外するので、交通慘禍も無くなるであらう。尙同國道の北端は長野市の都市計畫路線の南縣町新田線が九年度に完成する豫定であるから、同路線が完

成した暁には大正通りを中心通りと連絡して産業交通上非常なる利便を與へるに至るであらう。

岐阜縣の多治見縣道竣工

岐阜縣當局が總工費十四萬三千圓を投じて産業開發事業として昭和七、八兩年度に亘り施工中なりし、縣道中津、名古屋線土岐郡多治見町生田、土岐、津大洞間延長二千九百四十四メートル五の改良工事は今同見事に完成した。これによりて大多治見町の實現が可能となり、名古屋方面への最捷道路として大いに活用されるに至るであらう。

近畿地方

大阪府の箕面公園縱斷 ドライヴ・ウェー

大阪府道路課では農村振興土木事業として昨年十二月一日より直營を以つて着工した府道箕面勝尾寺驛中箕面公園縱斷ドライ

ヴ・ウェーは四ヶ月振りに最近竣工した。同道路は阪急箕面公園終點を東へ五町の起點より北方へ迂回した一千六十六メートル、幅員五・五メートルの坦々たる道路にして到る所で緩和曲線を描き全道路はすべて十五分ノ一から二十分ノ一の勾配をなしてゐる。これにより瀧安寺附近まではドライヴが出来る様になつた。尙同道路は林間ドライヴ・ウェーたらしめる様努力されたが、出来上つた後に於てもドライヴァの目を感めるため、箕面村長等地元有志が協議の結果、道路の兩側の斜面の空地を利用して櫻紅葉、つゝじ等を植込むこととなつた。

大阪天神橋の新裝

昭和六年七月以來總工費百三十六萬圓を以つて架替工事中であつた大阪の天神橋は最近橋面車道が完成したので取敢へず清祓式を行ひ車馬の交通を許すこととなつた。同橋の延長は二百メートル七、幅員は二十一メートル六にして、完成は五月の豫定で

ある。

大阪府小坂町の道路網計畫

大阪府下小坂町では、總工費二十一萬圓を以つて三ヶ年經營事業として同町を中心とする道路改良計畫を樹立し、昨年度より着手し、小阪驛から同町中心地を南行して大阪枚岡南線に聯絡する延長五百五十間幅員四間の四十號線は三月廿五日竣工開通したが、九年度及十年度に起工する路線は下記の通りである。而して此等の路線が全部完成したならば小坂町の交通は非常に便利となるであらう。

(一) 下小坂第四號線——小坂驛より東へ

府道八尾稻田線を横断し玉川村に至る道路。

(二) 下小坂第七號線——下小阪七三三番地より同七七五番地に至る道路。

(三) 布施花園線——中小阪四四九番地より同四三一番地に至る道路。

(四) 第四十六號線——中小阪六七〇番地

より同六四五番地に至る道路。

(五) 第四十七號線——上小阪一〇〇八番地より同九八六番地に至る道路。

(六) 第四十八號線——寶持三四番地より同九六番地に至る道路。

(七) 第四十九號線——上小阪六五三番地より寶持二番地に至る。

兵庫縣の武庫川ドライヴ・ウェー

兵庫縣當局では西宮・寶塚間の產業道路新設計畫を變更し阪神國道より寶塚に通ずる現在の武庫川ドライヴ・ウェーをアスファルト鋪装に改良し、產業道路に充當する旨、關係各村に通達した。

交通事故件數	死者	負傷者	交通物件
自動車	三、二六〇	五	兵庫縣交通課では昨年一ヶ年間に於ける同縣下の交通事故總數を調査中であつたが、下記の如くである。
自転車	三	三七	
自轉車	七	六	
汽車	三	三七	
人力車	一	一	
牛馬車	一	一	

る村道の擴張と平塚土地の私道を買收する二つの案を樹て良元村に諮詢してゐるが、中洲を横斷する村道附近は別荘地帶となつてをるため結局平塚土地の私道を買收することとなる模様である。

又寶塚へ通ず六甲縱走道路も近く完成するので武庫川ドライヴ・ウェーの鋪裝と共に寶塚を中心とする道路は文字通り四通八達となるであらぶ。

兵庫縣の交通事故

兵庫縣交通課では昨年一ヶ年間に於ける同縣下の交通事故總數を調査中であつたが、下記の如くである。

交通事故件數	死者	負傷者	交通物件
自動車	三、二六〇	五	兵庫縣交通課では昨年一ヶ年間に於ける同縣下の交通事故總數を調査中であつたが、下記の如くである。
自転車	三	三七	
自轉車	七	六	
汽車	三	三七	
人力車	一	一	
牛馬車	一	一	

四、八六一	三〇八	二	三〇三
四、八六二	一一〇	一	三一三

これによれば同郷丁の交通事故の犠牲者は
一ヶ年死亡者二百八名、負傷者三千五百九
十三名といふ驚くべき数字に達してゐる
が、事故の親玉は、現時交通界の寵兒であ
る自動車であるが、時代に取り残された人
力車は僅かに死者一件、負傷者一名といふ
数字を示してゐる。

昭和九年度の配當は二十萬圓と内定したので同改修事務所では引き改良に着手する事となつた。同改良工事は九年度降二ヶ年に全部完成する豫定であるが、完成の曉には岡山・倉敷間を直通連絡する快適な自動車道路が出来ることとなるであらう。

鹿島縣尾道市の淨土寺山 登山道路竣工

廣島縣安佐郡可部筋縣道第二次アスファルト鋪裝工事は廣島市、三川村間第一次の完成に引續き總工費三萬圓を以つて昨年八月二十日起工以來銳意改良工作を怠いであるが、二月二十六日見事に竣成した。同道路は安佐郡三川村より綠井村に至る延長二百餘人で匡救事業の實績を擧げ、鋪裝美を發揮し近代文化を誇つてゐる。

廣島縣の山田橋開通

中國地方
岡山縣の岡山・倉敷間國道改良
内務省直轄のもとに昭和六年度より起工された岡山・倉敷間直通国道改良工事は今
公園登山道路は爾來鋭意改良工作を急いでゐたが三月四日見事に竣成した。同登山道路は延長二百六十八幅員二間にして終點近くは可なりの急勾配であるが、左に尾道の全市や遠く糸崎港、生口島など瀬戸内海の景観を俯瞰しつゝ登ることが出来る立派な逍遙道路である。

内務省直轄のもとに昭和六年度より起工された岡山・倉敷間直通国道改良工事は今年度中には起點たる御津郡今村より都郡

中國地方

中庄村大字城ノ内まで延長十キロ一幅員十
メートルが竣工する豫定であるが、尙今同

廣島縣安佐郡可部街道の鋪装完成

廣島縣安藝郡井ノ口村が昭和八年度時局匡救事業として、昨年九月十二日總工費四千圓を以つて起工した山田橋架設工事は爾來銳意工事を急いでのたが、今回見事に完成したので三月十七日盛大なる開通式が舉行された。同橋は延長八十八メートル幅員二、七メートルの鐵筋コンクリート橋にして、橋材は檜である。

廣島縣の日下橋開通

廣島縣安藝郡海田市町と奥海田村の境を流れる瀬野川に架設されたる大小十三四の橋梁は降雨期には流失破損し、學童は勿論地方民の往來に大支障を來し、永年に亘る地元一般民の頭痛の種とされてゐたが、奥海田村當局では昨八年度時局匡救事業として總工費二萬圓を以つて鐵筋コンクリートの日下橋を架設中なりしが今見事に完成したので、四月四日盛大なる開道式が挙行された。これによりて同地方民の享ける利便は甚大であらぶ。

四 國 地 方

高知市北郊線道路の改良

高知縣高知市の方江ノ口、小高坂福井の産業開發に資し、更に交通系統を統制し、防火交通に便宜を與へる市の北郊線たる下島を起點として福井、江ノ口を經

高知縣宇佐町の匡救道路 完成

高知縣宇佐町瀧、井尻間の時局匡救事業としての道路改良工事は昨年十月起工、昭和九年度に經緯完成する豫定なりしが、工事意外に進捗し、三月末日に見事に完成し

高知縣高岡郡斗賀野村と戸波村との境界に聳え立つ虛空藏山は毎夏キャンプに登る者多く大阪鐵道局に於てはキャンプの好適地として指定したので、村民は總工費一萬八千七百餘圓を投じて同山登山道の改良を計畫し、昭和八年度に第三工區の完成を見、九年度に第一工區（斗賀野驛より大手線に至る）の完成を見、残りの第二工區線は全部完成を遂げたので引續き第二期線の改良工事に移り三年後には自動車の通行出来る立派な道路を建設する豫定である。

高知縣の山田橋開通

高知市東北方の樞要地點として交通量の

で赤十字病院前より國道に至る延長二千四百間の都計補助線たる道路の改良は同市の道路施設の白眉として注目されてゐたが、既に東方は國道より赤十字病院を経て江ノ口小學校前小津神社まで幅員四間が完成し

西方の下島より福井まで延長四百間幅員三間の道路は八年度失業救濟事業として改良中なりしが目下八分通り出來上り更に福井より延長して圓行寺街道までは既に竣工し、又同街道より東進して琵琶ヶ橋通りまでの延長四百間、幅員四間は四月末に完成し、九年度には琵琶ヶ橋より小津神社まで新設される豫定であるが、これで同市の北郊線は完成する筈である。

道の整成

高知縣下虛空藏山登山縣

た。同道路は瀧、井尻間の海岸に沿ひて、勾配少く、途上の風光は絶景にして一部落の交通路たるに止まらず、四季の遊覽客に非常な便利を與へるであらぶ。

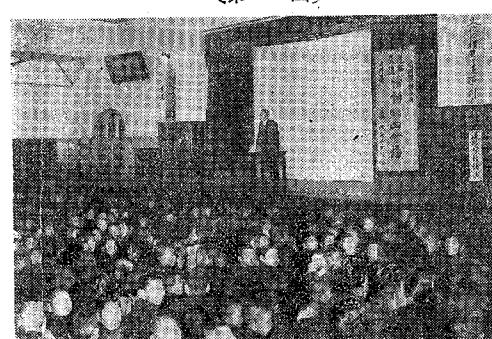
多きを誇る山田橋は昭和八年十月十六日總工費九千五百圓を投じて銳意架設工事を急いでゐたが、三月中旬見事に完成したので三月二十八日同橋に關係ある地元民によりて盛大なる開通式が舉行された。同橋は延長十五間幅員三間の鐵筋コンクリート橋にして、高知市内に於ける唯一のスルーガーダ橋である。

九州地方

福岡縣の道路愛護活動映寫會

福岡縣下各市町村役場では福岡縣土木部の後援のもとに道路愛護思想の普及徹底を期せんがため、多年道路愛護活動寫眞の映寫に真摯なる努力を續けてゐる有阪錦太郎氏の組織せる交通知識普及映畫會を招いて道路愛護活動寫眞會を昭和八年十二月一日より十四日まで門司市他福岡縣下の各市、

二月一日より六日まで小倉土木管區事務所管下、二月七日より十二日まで折尾土木管區事務所管下、二月十三日より十八日まで伊田土木管區事務所管下、二月十九日より



(第一圖)

福岡縣伊田土木管區内後藤寺町奈良小學校講堂に於て

二月一日より三月八日より十三日まで柳河土木管區事務所管下、三月十四日前原土木管區事務所管下、三月十五日より二十一日まで箱崎土木管區事務所管下等に於て開催、道路



(第二圖)

福岡縣小倉管區内中谷村小學校講堂に於て

改良劇「眞心橋」「恩讐の彼方」各府縣道路愛護事業に其他を映寫して一般市町村民に無料公開したが、各所共第一、二圖の寫眞の如く非常な盛會であつた。

久留米市外高良神社參拜

道路工事

夕留木市外の國懃大神高良神社に高良山の中腹にあるが、參拜道路が舊態依然とし

御井町では自動車の通ずる参道に改良せん

し、今日では第一期第二期工事を終り、約千米の改良を爲したが、尙八百メートルの未着工區域があり、全通に到らないので昭和九年度に入ると共に第三期工事に着手し、同年中に完成さず豫定である。同参道工事が完成すれば自動車が社殿の下まで通ずることとなるので參拜者にとりては非常な便利となるであらう。

門司市の道路鋪装

門司市堀川埋立の道路鋪装工事は起工以來銳意工作を急いでゐたが、豫定通り三月三十一日を以て見事に竣工し、その明粧を誇つてゐる。同鋪装工事の完成と共に同市

宮崎縣の美々津橋開道

日本銀行支店横には特に綠樹帶を設置することになった。この明粧道路と街路樹の綠化によりて煤煙臭い市街は明朗となるであらう。

佐賀縣の村道

こゝからが郊外

市郡の境界は圓タクの客に判然しないため色々な悲喜劇が起つてゐる。大坂市から各方面に放たれたが、同市でとても同じ様であつたが、同市ではタクシーがメーターチー制になつたのを機会に、市郡の境界を厳然と區別するため、タクシー協会が一ヶ所三十五圓宛を奮發し、市役所の手を通じて、主要道路二十五ヶ所に境界標識を建設することとなつた。同標識は高さ十八尺の鐵柱には市郡境界線を黒字で書いた白色の腕を出し、鐵柱には市郡の區町村名を記入してある。而して二十五ヶ所の内阪神、京阪、池田、阿倍野、住吉等重要な九路線には既に建設した由である。これで田舎者も安心して圓タクに乗れることとなる。

宮崎縣下國道中唯一のきわむとなつてゐた美々津町の耳川渡船に代ふるに橋梁を以つてせんと、總工費二十四萬六千圓を投ぢて銳意架設中なりし美々津橋は今回見事に竣工したので、四月十一日盛大なる開通式を舉行した。これによりて同地方の交通は非常に便利となるであらう。